



渡島地方本部ニュース

【 発 行 】

自治労渡島地方本部
執行委員長 川村 哲也
〒041-0806
函館市美原 4-6-16
TEL 0138-34-2357
FAX 0138-34-2358

**2016春闘のスタート！
地本も総合振興局、町村会へ
重点要求書を提出！**

2月24日(水) 渡島総合振興局において2016年度自治体労働者の賃金・労働条件に関する重点要求書を提出した。

今年の春闘は昨年の賃金確定闘争の差額支給が実施されていない単組も多くある中で春闘がスタートをきった。

連合は昨年引き続き2%のベースアップと非正規職員の格差是正を訴え、自治労も連合に結集してたたかいを進めることとなっている。

しかし、経済状況は株価の低迷に加え、円高が続くと大変不安定な状況となっており、予断を許さない状況での春闘のたたかいとなるが、

各単組総支部は、それぞれの立場で自治体交渉を強化し組合員の生活と権利を守るためたたかいて進めて行きます。



戦争をさせない道南

総がかり行動がスタート！

2月20日(土) 函館市大門グリーンベルトにて戦争をさせない道南総がかり行動の1回目の集会とデモ行進が行われた。

当日は呼びかけ人の相澤道南平和運動フォーラム代表、道教育大学徳永名誉教授のほか民主党のおおさか誠二衆議院議員、共産党函館地区三国委員長が挨拶。集会アピール採択後プラカードを掲げながら「戦争法はいますぐ廃止」などとシュプレヒコールをあげながらデモ行進を行った。デモには180人以上が参加(うち自治労関係50名)した。参加された組合員の皆さんお疲れさまでした。

次回の総がかり行動は3月19日(土)に行われます。



長万部消防署で組織化オルグを実施

年内設立をめざす

2月22日(月) 長万部消防署にて函館ブロック消防協と「多数傷病者対策の対応の研修会」と消防協議会結成に向けた組織化オルグを実施した。

研修会では八雲消防署の若い職員2名の協力のもと市川事務局長により多数傷病者が発生する事故等を想定しトリアージの行い方などの講義と実務研修を行った。

研修後、自治労道本部吉田オルグに協議会の役割、活動、会費等について説明をしていただき、地本帰山書記長より「自治労共済制度」の説明を行った。

夜の交流会では「人数が少なくてもなんとか立ち上げたい」という決意もあり、今後にはむけてしっかりと対策を行っていききたい。

